



## 諏訪湖浄化推進「和限」

私ども諏訪湖浄化推進和限は、諏訪湖の富栄養を吸収した水草を堆肥にして、発生元である農地、山地に戻して、湖、河川の浄化を進め水草の処理におけるCO<sub>2</sub>、CH<sub>4</sub>の発生を減らし、竹炭づくりを行い農地、山地に炭素保全を行うことで、温室効果ガス削減を行っています。この活動を行うと同時に、災害地で活動を行っている、東日本大震災地で植林を行っているどんぐりモンゴリさん、長野市穂保台風19号被害地で活動を行っていた農業ボランティアさん、長野県全国植樹祭、県民植樹祭を始めとした各地で行われている植樹協力を行っています。毎年諏訪湖で行われている、諏訪市アクアソーシャルフェス参加のボランティアさん、岡谷市のこどもエコクラブと一般ボランティアさん、下諏訪町では高校生、一般の長野県ボート協会の方々が引き上げた水草の堆肥化を進め、その中に竹炭など植生の資材をブレンドして作っています。その堆肥を使い平成18年に起きた岡谷市の土石流跡地の植樹祭を行った場所では、表土づくりを行った樹木の生長は約3倍近く速い成長がありました。これからの気象変動のため、各地で大雨による洪水、土石流などの災害が増えていきます。その防止の為に今後の山のあり方が重要になります。私は本来その地域における樹木の形成は鎮守の杜を手本とした形で、根張りの形による土嚢と杭のように土壌を抑えることで、森を守ることになります。もし各地域で、植林、災害、害虫など森再生の協力依頼があれば協力させていただきます。



私共の水草堆肥、竹炭を使った現地での利用も行いました。岩沼市(千年希望の丘)で行われたどんぐりモンゴリさんが行った植樹ヤード



諏訪市、信濃毎日新聞、トヨタアクアソーシャルフェス、で行われた諏訪市での水草引き上げ作業